

コンGRES・オックスフォード サマースクール

「コンGRES・オックスフォード サマースクール」は、1991年よりオックスフォード大学の研究者でもある **Dr M Sohail**を代表とし、日本人学習者への指導経験も豊富な **Mr M Newell**（オックスフォード大学セント・ヒルダ・カレッジ所属）によって企画されました。

「コンGRES・オックスフォード サマースクール」は、オックスフォード大学の卒業生であり、現在も研究者として活躍する **Dr M Sohail** によって設立された **LibPubMedia** 株式会社の事業の一環です。**LibPubMedia** 社は、2005年設立以来、世界の最先端を担う会議、シンポジウム、研修、ワークショップを開催し、また、出版、編集作業等のサービスも提供しています。上記の交流事業、教育、理化学研究に携わってきた長年の経験を生かすことで、英語を母語としてない学習者の為により質の高い英語、イギリス文化教育に力を注ぐことを理念に、「コンGRES・オックスフォード サマースクール」が、始まりました。

私たちが、特に日本人学習者への教育に力を注ぐに至った背景には、弊社教師陣が、日本人学習者への指導経験が豊富なこと、また、日本人学習者が勉学に臨む際の決意、真摯な姿勢、敬意を理解していることにあります。さらに、日本人の若い人達が、英語を上達させ、イギリス文化を探究するのを応援したい気持ちもあります。このサマースクールでの経験を通して、新しい言語の力を持った若者たちが、自分たち社会貢献への可能性をより明確にし、更なるキャリアアップへ繋げ、異文化理解への興味を高めるきっかけを得ると信じています。

このサマースクールでは、**Dr Sohail** が、実務としてのスクール経営を荷い、**Mr Newell** が、教師陣の責任者として、学習指導要領を監督しています。

英語授業及びイギリス文化プログラム内容

当スクールでは、2種類のコースを提供しています。

- **日本人専用**：特に日本人学習者のためにデザインされたコース
- **インターナショナル**：世界各国から訪れた学習者のためにデザインされたコース
ー日本人学習者も受け入れています。

私たちの対話式、参加型プログラムは、英語教育において第一線で活用される選り抜かれた教授法を用い、自発的かつ活発な学習意欲を高めることを目的としています。特に日本人学習者に合わせて組み合わせられたコースが特色で名立たるオックスフォード大学にて、英語教育、イギリス文化体験プログラムをご体験いただけます。

2018/19年カタログ概要 **Summary Brochure 2018/19** をダウンロードいただくか、全カタログご希望の場合は、こちらのお問い合わせフォーム [this query form](#) からご請求ください。

プログラム内容は、リスニング、スピーキング、発音、文法、語彙力に特化し、テーマに沿って学習します。

自信を持って、英語で交流することを最終目的としたプログラムの学習要綱は、以下の通りです。

- プログラム初日と最終日に学力テストをすることによって、上達の度合いを考査する
- 日本人学習者への指導経験も豊富な優れた有資格の教師陣
- コミュニケーション重視の初級者から上級者、全てのレベルに合わせたオリジナルコース
- 個々の生徒に目が配られるように、少人数グループ制
- 40時間以上の学習時間
- 対話形式、参加形式のアクティビティーを通して、自信、自立心、コミュニケーション能力を高める最新指導方法
- ドラマ制作、討論、発表、コンテスト、作文製作プロジェクト等のアクティビティーを英語を使って、グループもしくは個人で計画、実行する、生徒主導型の学習
- 社会、文化活動、課外学習、英国スポーツを通して、本場イギリス文化体験

イギリス文化体験

プログラム参加者は、サマーコース開催中、各種バラエティーに富んだ体験学習、旅行を経験出来ます。下記リストより、プログラム参加者の希望を確認の上、その他諸事情を考慮して、行き先が選定されます。

オックスフォード市内及び近郊:

ブレナム宮殿(ウィンストン・チャーチル卿の生誕地)、オックスフォード市内の博物館(アシモリアン博物館、自然史博物館、ピット・リバーズ博物館、科学博物館)、歴史ある教会(中には、10世紀に建てられた教会もあります。)、オックスフォード大学各カレッジ、ボタニック・ガーデン(オックスフォード大学附属植物園)、カバード・マーケット

ト（屋内商店街）、リニューアルオープンしたウエストゲート・ショッピングセンター、ビスタービレッジ・アウトレット、コッツウォールド・ビレッジ、他

オックスフォード郊外:

ウォーリック城、ウィンザー城、ストラットフォード・アポン・エイボン（シェイクスピア生誕の地）、ストーンヘンジ、ロンドン・ブリッジ、ハイド・パーク、ビッグ・ベン、トラファルガー広場、他

どんな人にお勧めか？

2018-19年コースの登録お申し込みを受け付けております！ご予約は、こちらのリンク [this link](#)へお進み下さい。
お問い合わせ | ご予約 | カタログ請求は、下記リンクをご利用下さい。

[Pre-booking Queries](#) | [Book a Place](#) | [Request Full Brochure](#)

英語での実用的なコミュニケーション能力は、英語圏での就学、就職のためだけではなく、世界各国の仲間との意思疎通にも役立ちます。すなわち、このプログラムは、以下、全ての人に対応しています。

- 15歳以上の学生、もしくは、高校卒業生で、これから進学を控える学生の方。
- すでに大学生で、英語の上達を希望する方。
- 物理&生命科学、グローバル化、環境、ビジネス、経済、政治、外交、音楽、スポーツ科学などの分野で、専門家との国際交流が必要とされる分野を勉強されている方。
- 英語圏での留学を希望されている方。
- 大学その他研究、実験機関において科学技術などの分野で、海外との提携、共同作業などを必要とされる方。
- 東京オリンピックなど国際スポーツイベントや他国際的なスポーツに携わっている方。

- 英語の上達を希望する方やイギリス文化の知識を深めたい方。

参加資格

シニア・コース 2018年8月13日（月）の時点で18歳以上の方。

ジュニア・コース 2018年8月13日（月）の時点で15歳から17歳の方。

コース日程

下記3コースの参加申し込みを受け付けています。団体でのお申し込みは、事前にこちら [contact us](#) からお問い合わせ下さい。

August 2018 (まだ参加可能です。)

- 期間: 2週間
- 開始日: 8月13日 (月)
- 終了日: 8月24日 (金)
- 費用: £4200

ー2018年6月14日 (木) までに全額 £4200 をお支払いください。

ー2018年6月15日 (金) 以降は 追加手続きになるため費用10% が上乗せとなりますのでご了承下さい。

April 2019

- 期間: 2週間
- 開始日: 4月8日 (月)
- 終了日: 4月19日 (金)
- 費用: £4200

ー2019年2月7日 (木) までに全額 £4200 をお支払いください。

ー2019年2月7日 (木) 以前にお申し込みの場合、予約時に£600の予約金 (返金不可) が必要となります。残金 £3600は、2019年2月7日 (木) までにお支払いください。

ー2019年2月8日 (金) 以降は 追加手続きになるため費用10% が上乗せとなりますのでご了承下さい。

August 2019

- 期間: 2週間
- 開始日: 8月12日 (月)
- 終了日: 8月23日 (金)
- 費用: £4200

ー2019年6月13日 (木) までに全額 £4200 をお支払いください。

ー2019年6月13日 (木) 以前にお申し込みの場合、予約時に£600の予約金 (返金不可) が必要となります。残金 £3600は、2019年6月13日 (木) までにお支払いください。

ー2019年6月14日 (金) 以降は 追加手続きになるため費用10% が上乗せとなりますのでご了承下さい。

お支払い・お支払い方法

- 3コース [three programmes](#) 費用は、各£4200となります。
- コース開始日の約8週間前のお支払い期日以前にお申し込みの場合、予約時に£600の予約金（返金不可）が必要となります。残金£3600は、お支払い期日までにお支払いください。
- お支払い期日後にお申し込みの場合は、お申し込み時に全額の£4200をお支払いください。期日後のお支払いの場合は、追加手続きになる為、費用10%が上乗せとなりますのでご了承下さい。お支払い期日詳細は、コース日程ページをご覧ください。

ご利用規約、キャンセル、自己責任に関しましては、こちらの[this query form](#) からお問い合わせください。

料金に含まれるもの：

- 空港送迎（ヒースロー～オックスフォード間のみ）
- 宿泊費用 シニアコース1人部屋、ジュニアコース2人部屋
(男女の宿泊施設は別となります。)
- トイレシャワー付の部屋をご希望の場合、1泊につき30ポンドの追加料金要
- スケジュール内の食事（朝食、昼食、夕食）、飲み物とお菓子
- レッスン、教材
- オックスフォード大学の研究者による特別講習
- 大学内でのインターネット
- スケジュール内の課外活動、課外旅行（コーチ／バス等の旅費は含まれますが、入場料や食事等は含まれません。)

詳細は、こちらのプログラム要約 [programme summary](#) をご覧いただくか、[request our full brochure](#) にてカタログをお申し込みください。

料金に含まれないもの：

- 交通費（航空料金、スケジュール外のコーチ／バス代等）
- お小遣い
- 各種海外旅行保険

お問い合わせ、ご登録

各コース、お申し込み人数の制限がありますので、お早目のご予約をお勧めいたします。お申込用紙を受領次第、こちらからご連絡差し上げます。

- ご質問がある方は、こちらのフォーム [this query form](#) をご記入下さい。
- オンラインでのご登録お申し込みの方は、こちらのリンク [visit this link](#) にお進み下さい。

<EXCURSIONS>

イギリス文化体験学習プログラム

13-24 August 2018 英国オックスフォード サマーコースの登録お申し込みを受け付けています!

プログラム参加者は、サマーコース開催中、各種バラエティーに富んだ体験学習、旅行を経験出来ます。下記リストより、プログラム参加者の希望を確認の上、その他諸事情を考慮して、行き先が選定されます。

オックスフォード市内及び近郊

ブレナム宮殿、オックスフォード市内の博物館（アシュモリアン博物館、自然史博物館、ピット・リバーズ博物館、科学博物館）、歴史ある教会（中には、10世紀に建てられた教会もあります。）、オックスフォード大学各カレッジ、ボタニック・ガーデン（オックスフォード大学附属植物園）、カバード・マーケット（屋内商店街）、リニューアルオープンしたウエストゲート・ショッピングセンター、ビスタービレッジ・アウトレット、コッツウォールド・ビレッジ、他

オックスフォード郊外

ウォーリック城、ウィンザー城、ストラットフォード・アポン・エイボン（シェイクスピア生誕の地）、ストーンヘンジ、ロンドン・ブリッジ、ハイド・パーク、ビッグ・ベン、トラファルガー広場、他

トラベル、空港送迎

当スクールでは、空港ーオックスフォード間の送迎のサポートを行っています。

コース開始日の数日前に到着する場合は、宿泊日数の追加もできますので、早めにお知らせください。(追加料金が必要です。)

コース初日のプログラムでは、登録手続きとウェルカムディナー(夕食&歓迎会)が催されます。当日は、午後5時までの到着をお願い致します。遅れて到着した場合の夕食は、できる限り対応致しますが、ご要望に添えない場合もあることをご了承ください。

スケジュール内の課外旅行の交通費は、コース費用に含まれますが、航空料金、スケジュール外のコーチ/タクシー代等は、コース費用には含まれませんのでご了承ください。

宿泊施設

全参加者は、キャンパスライフを安心して実体験できるよう、ゲート付きでセキュリティも万全なオックスフォード大学セント・ヒルダズ・カレッジのキャンパス内の寮に宿泊となります(Wolfson, Garden and South Buildings)。

ジュニアコースの生徒は、スタンダード・ツインルームのルームシェア(2人部屋)、シニアコースの学生は、シングルルーム(1人部屋)となります。文化や慣習、宗教の違いを配慮し、男女別棟になります。ジュニアコース生徒にはオックスフォード大学の学生が指導・サポートにあたります。

全ルーム、洗面台付。各フロアーには、12〜13人が宿泊し、フロアー毎に設備されたシャワー2〜3台、トイレ3つ、キッチンルーム1室を共用します。シャワー/トイレ付の部屋は、1泊につき£30の追加料金でアップグレードが可能です。(空き状況により対応できない場合もありますのでご了承ください。)

また、カレッジのランドリーサービスもご利用いただけます。

食事

朝食、その他の食事は、カレッジの食堂をご利用ください。午前中、レッスンの休憩時間に飲み物とお菓子等をご用意しております。滞在中の食事は、事前に配布されるクーポン券をお使いください。自費での外食は自由です。スケジュール内の課外旅行には、サンドイッチ等のお弁当をご用意しております。アレルギー等の理由で食事に関して特別なご要望がありましたら、登録時、又は早めにご連絡ください。

お問い合わせ

Website: CongressOxford.com

英語でのお問い合わせ : CongressOxford@LPMHealthcare.com | CongressOxford@gmail.com

日本語でのお問い合わせ : japan1@lpmhealthcare.com

Tel: +44 1865 600222 (お名前とお電話番号をお残し下さい。折り返しお電話いたします。)

Twitter: @CongressOxford

Facebook: facebook.com/CongressOxfordUK